



皆さんの暮らしぶりや地域に対する思いをお聞きます

平成20年度県民意識調査

現在、兵庫県においても、少子高齢化や人口減少が進行し、家族や地域社会のありようも変わってきています。私たちを取り巻く環境は多様化し、個人や家庭、地域が抱える課題は多岐にわたっています。

未曾有の大震災から13年、本県においても、県民の皆さんとともに創造的復興を成し遂げてまいりましたが、これまでの復旧復興のための全方位型の施策ではなく、本当に必要な課題に限られたお金や人材を投入し、真に安全と安心を実感できる社会、未来を切り拓く元気な力に満ちた社会を築いていかなければなりません。

今回の調査は、県民目線に立ち、県民の皆さんから真に必要とされていることは何かということを知るため、皆様の暮らしや地域との関わりなどの意識や現状についてご意見をお聞きし、今後の県の施策に反映させていこうとするものです。

多くの県民の皆様の中から、あなたを回答者のお一人に選ばせていただきました。ご多忙中、まことに恐縮ですが、ぜひご回答をお願いします。

回答ご記入についてのお願い

ご回答は、必ず**あて名の方が**ご記入くださいますようお願いいたします。
ご記入いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、恐縮ですが、**10月31日(金)まで**にご返送くださいますようお願いいたします。
この調査は無記名でお願いしておりますので、個人的にご迷惑をおかけすることはありません。
調査結果は、来年2月をめどに、県ホームページ等で公表するとともに、県政の貴重な資料として活用させていただきます。
ご不明な点がありましたら、下記にお問い合わせください。また、点字の調査票を用意いたしますので、必要な場合は下記までご連絡ください。
兵庫県企画県民部知事室広聴室広聴係 TEL 078(362)3021



平成20年10月
いど としぞう
兵庫県知事 井戸 敏三

問1 まず、あなたが、今の生活をどう思っておられるかお聞きします。あなたの生活は、去年の今頃と比べてどうでしょうか。次の中から**1つ**選んで番号に **印**をつけてください。

- 1 向上している 2 同じようなもの
- 3 低下している 4 わからない

問2 あなたは、全体として、今の生活にどの程度満足していますか。次の中から**1つ**選んで番号に **印**をつけてください。

- 1 満足 2 まあ満足 3 どちらともいえない
- 4 やや不満 5 不満

問3 あなたは、今の生活の次のような面ではそれぞれどの程度満足していますか。ア～スの項目それぞれで**1つ**選んで番号に **印**をつけてください。

	満 足	ま あ 満 足	ど ち ら と も い え な い	や や 不 満	不 満
--	--------	------------------	---	------------------	--------

ア 所得・収入	1	2	3	4	5
イ 貯蓄などの金融資産	1	2	3	4	5
ウ 住居	1	2	3	4	5
エ 車、家具などの耐久消費財	1	2	3	4	5
オ 時間のゆとり	1	2	3	4	5
カ 趣味やレクリエーションへの取組	1	2	3	4	5
キ 地域活動やボランティアへの取組	1	2	3	4	5
ク 仕事の内容	1	2	3	4	5
ケ 家族との関係	1	2	3	4	5
コ 知人や近所の人との関係	1	2	3	4	5
サ 住んでいる地域の住み心地	1	2	3	4	5
シ あなた自身の健康	1	2	3	4	5
ス 家族の健康	1	2	3	4	5

問3-2 問3のア～スの項目の中で、あなたが今後、生活する上で重視したいものを**4つ**選んで、下欄にカタカナで記入してください。

--	--	--	--

問4 あなたの普段の一日(平日)のことについてお聞きします。睡眠や食事に必要な時間を除くと、次のア～ウのことに1日どのくらい時間を使っていますか、それぞれ下欄に時間数を記入してください。

ア 仕事や学業(通勤・通学時間を含む)	約		時間
イ 育児や介護や家事	約		時間
ウ 自分が自由に使える時間	約		時間

問5 「仕事」をする目的についてあなたのお考えをお聞きします。次のア～エの項目それぞれについてのあなたはごどう思いますか。次の中から**1つ**選んで番号に **印**をつけてください。

	そ う 思 う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	ど ち ら と も い え な い	ど ち ら か と い え ば そ う は 思 わ な い	そ う は 思 わ な い
ア 仕事はお金を得るためのもの	1	2	3	4	5
イ 仕事は社会の一員としてのつとめをはたすためのもの	1	2	3	4	5
ウ 仕事は自分の才能や能力を伸ばすためのもの	1	2	3	4	5
エ 仕事は生きがいをみつけるためのもの	1	2	3	4	5

問6 あなたのお仕事についてお聞きします。主な仕事は次のどれに該当しますか。1つ選んで番号に印をつけてください。

- 1 自営業（農林漁業、商工サービス業、自由業などを含む）
- 2 会社・団体などの正規社員（職員）
- 3 会社・団体などの役員
- 4 契約社員や派遣社員など
- 5 短時間勤務のパートタイマーやアルバイト
- 6 NPOなどの非営利組織のスタッフ（役員を含む）
- 7 専業主婦（主夫）
- 8 学生
- 9 無職（専業主婦（主夫）・学生を除く）

問6-2 問6で1～6を選んだ方（仕事に就かれている方）にお聞きします。現在の仕事を何年ぐらい続けていますか。次の中から1つ選んで番号に印をつけてください。

- | | |
|------------|------------|
| 1 1年未満 | 2 1～5年未満 |
| 3 5～10年未満 | 4 10～20年未満 |
| 5 20～30年未満 | 6 30年以上 |

問6-3 問6で1～6を選んだ方（仕事に就かれている方）にお聞きします。あなたは現在の仕事を今後もやり続けたいと思いますか。次の中から1つ選んで番号に印をつけてください。

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえばそう思う
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえばそうは思わない
- 5 そうは思わない

問6-4 問6で1～6を選んだ方（仕事に就かれている方）にあなたの仕事や職場の状況についてお聞きします。次のア～カの項目それぞれについて、あてはまるものを次の中から1つ選んで番号に印をつけてください。

そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそうは思わない	そうは思わない
------	--------------	-----------	-----------------	---------

- | | | | | | |
|-----------------------------------|---|---|---|---|---|
| ア 今の仕事に充実感を感じている | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| イ 今の給与・賃金は自分の仕事の成果に対して適正な金額である | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ウ 仕事と家庭生活や趣味・余暇活動の時間をうまく調整して働いている | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| エ 職場における派遣社員やパート、アルバイトの割合が増えている | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| オ 職場内での給与・賃金の格差が拡大している | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| カ 職場での人間関係は希薄になっている | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |



問7 あなたが現在お住まいのところの郵便番号を下欄に記入してください。

（ご不明の場合、当調査票をお届けした封筒に記載の郵便番号をご覧ください）

□	□	□	□	-	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

問8 現在お住まいの住宅は、次のうちどれに該当しますか。1つ選んで番号に印をつけてください。

- 1 持ち家（一戸建て）
- 2 持ち家（マンション等集合住宅）
- 3 賃貸住宅（一戸建て）
- 4 賃貸住宅（マンション等集合住宅）
- 5 勤務先の社宅（一戸建て）
- 6 勤務先の社宅（マンション等集合住宅）
- 7 その他
- 8 わからない

問9 現在お住まいのところには何年住んでいますか。次の中から1つ選んで番号に印をつけてください。

- | | |
|------------|------------|
| 1 1年未満 | 2 1～3年未満 |
| 3 3～5年未満 | 4 5～10年未満 |
| 5 10～15年未満 | 6 15～20年未満 |
| 7 20年以上 | |

問9-2 問9で1～3を選んだ方（居住期間5年未満の方）にお聞きします。現在のお住まいの直前にはどこにお住まいでしたか。前居住地の郵便番号でお答えください。郵便番号が分からない場合は市町村名でお答えください。

（前居住地の郵便番号）

□	□	□	□	-	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

*前居住地の郵便番号がわからない方は以下の選択肢を選び、（ ）に記入してください。合併前の市町名で構いません

- 1 現在と同じ市町内
- 2 兵庫県内（市・町）
- 3 県外（都・道・府・県）

問10 あなたは、現在お住まいの地域に住み続けたいですか。次の中から1つ選んで番号に印をつけてください。

- 1 住み続けたい
- 2 どちらかといえば住み続けたい
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば他の地域に移りたい
- 5 他の地域に移りたい

問10-2 問10で「住み続けたい」と答えた(1、2を選んだ)方にお聞きします。その理由として該当するものを、次の中から3つまで選んで番号に印をつけてください。

- 1 自分が生まれ育ったところだから
- 2 親や祖父母、子どもや孫など家族と一緒に暮らせるから
- 3 自然環境や街並みが優れているから
- 4 自分や家族が仕事をする上で便利だから
- 5 子育てをしやすい環境だから
- 6 買い物など日常生活で便利だから
- 7 生活しやすい所として定評(地域ブランド)があるから
- 8 特に理由はない

問17 あなたは県政に関心がありますか。次の中から、あなたのお考えに近いものを1つ選んで番号に 印をつけてください。

- 1 大変関心がある 2 多少関心がある
3 ほとんど関心がない 4 全く関心がない

問18 県の行っている仕事をあげています。それぞれについて、あなたのお考えに近いものを1つずつ選んで番号に 印をつけてください。

	よくやっている	まあまあやっている	どちらともいえない	もう少し努力が必要	もっと努力が必要
--	---------	-----------	-----------	-----------	----------

ア 国際的な交流や協力	1	2	3	4	5
イ 県政の広報・広聴活動	1	2	3	4	5
ウ 県政の合理的運営（行政改革）への努力	1	2	3	4	5
エ 防災対策の充実	1	2	3	4	5
オ 豊かな人間性を育む生涯学習活動への支援	1	2	3	4	5
カ 豊かな感性を培う芸術文化の振興	1	2	3	4	5
キ 自然環境を守り育てる環境対策	1	2	3	4	5
ク お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	1	2	3	4	5
ケ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	1	2	3	4	5
コ 創造的活力に富む中小企業の育成	1	2	3	4	5
サ 雇用の安定と職業能力の開発	1	2	3	4	5
シ 農林水産業の活性化対策	1	2	3	4	5
ス 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1	2	3	4	5
セ 良質な住宅の供給	1	2	3	4	5
ソ 個性と能力を伸ばす学校教育の充実	1	2	3	4	5
タ 交通安全・防犯対策	1	2	3	4	5
チ 震災からの復興対策	1	2	3	4	5

最後に、お答えいただいた回答を統計的に分析するため、あなたご自身や家族構成等についてお聞かせください。下記のことについて、あてはまるものに 印をつけてください。

F 1 あなたの性別は・・・。

- 1 男性 2 女性

F 2 あなたの年齢は・・・。

- 1 20～24 歳 2 25～29 歳 3 30～34 歳 4 35～39 歳
5 40～44 歳 6 45～49 歳 7 50～54 歳 8 55～59 歳
9 60～64 歳 10 65～69 歳 11 70～74 歳 12 75～79 歳
13 80 歳以上

F 3 あなたは現在、結婚していらっしゃいますか。

- 1 既婚(配偶者あり)
2 既婚(離別・死別)
3 未婚

F 4 あなたの同居のご家族の構成は・・・。

- 1 1人世帯
2 夫婦だけ(1世代)
3 自分(たち)と子ども、または親と自分(たち)(2世代)
4 親と子と孫(3世代)
5 その他()

F 5 あなたも含めて同居のご家族の人数は・・・。

- 1 1人 2 2人 3 3人 4 4人
5 5人 6 6人 7 7人以上

F 6 お宅に次の方はいらっしゃいますか。あなたご自身を含めてあてはまる人をすべてあげてください。

- 1 乳児(1歳未満) 2 幼児(1歳以上～小学校入学前)
3 小学生 4 中学生
5 高校生 6 大学(院)生
7 65歳以上の人 8 あてはまる人はいない

F 7 お宅の世帯全体での年間収入(税込)は、おおむね次のどれにあてはまりますか。1つ選んで番号に 印をつけてください。

- 1 200万円未満 2 200～400万円未満
3 400～600万円未満 4 600～800万円未満
5 800～1,000万円未満 6 1,000万円以上

問19 以上の設問について、具体的なご意見がありましたら、ご自由にお書きください。また、その他お気づきの点がありましたら、何でもご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒でご返送ください。

